

都内18のスポーツ施設の情報をデジタル化 東京都立スポーツ施設デジタルガイドブック『18FACILITIES』公開



【表紙(日本語版)】



▲施設トップページ例



▲施設情報ページ

《日本語版 URL》

<https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/sportsClass/18facilities/digitalguidebook/>

《英語版 URL》

<https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/english/sportsClass/18facilities/digitalguidebook/>

■本ガイドブックの特徴

- ① 多くの方にご覧いただけるよう、日本語版、英語版の2言語で作成
- ② 初めて見る方でも各施設のイメージが湧きやすくなるよう、施設の写真を多く掲載
- ③ 各項目には各施設のホームページをリンク付けし、すぐに詳細情報を確認可能



スポーツが日常に溶け込んだ「スポーツフィールド・東京」の牽引役として様々な事業を戦略的に展開する公益財団法人 東京都スポーツ文化事業団（渋谷区・千駄ヶ谷、以下「東京都スポーツ文化事業団」）は、都立スポーツ施設の魅力等を発信し、都立スポーツ施設の認知度・知名度・ブランド力の向上、国際大会の誘致やユニークベニュー利用など多様な利用促進に繋げることを目的に「東京都立スポーツ施設デジタルガイドブック "18FACILITIES"」を制作しました。

本ガイドブックでは、東京 2020 大会を契機に大きくバージョンアップした都立スポーツ施設及び今後新たに整備される 2 施設を含めた 18 のスポーツ施設について、各施設の魅力や特徴、スペックや活用事例など一体的にまとめています。

デジタルブックの特徴を活かし、アクセスや駐車場情報、VR、料金などの各項目には各施設 HP 等のリンクを貼りつけることで、より詳細な情報が得られるようになっています。

競技大会やユニークベニューとしての活用事例、個人利用の情報も掲載していますので、ぜひ本ガイドブックをご覧ください、各施設をご利用ください！

（公財）東京都スポーツ文化事業団とは

東京都スポーツ文化事業団は、都民の皆様のスポーツの普及・振興を図ることを目的として設立されている公益財団法人です。

現在、東京体育館、駒沢オリンピック公園総合運動場、東京武道館及び東京アクアティクスセンターの 4 つの都立スポーツ施設の運営を担っており、各施設において様々なスポーツイベントを展開しています。

また、東京のスポーツ情報ポータルサイト「SPOPITA」を運営し、都内のスポーツ施設やイベント情報など幅広いコンテンツを発信するとともに、スポーツ国際交流事業、都立スポーツ施設連携促進事業など、東京都と連携した事業も実施しており、都民の皆様のスポーツを通じた豊かな生活を実現するために活動を進めています。

さらに、東京で 2025 年に開催予定のデフリンピック大会について、今年度より当事業団としても準備業務を担うことになりました。

今後も東京都のスポーツ行政の中核を担う団体として、

スポーツが日常に溶け込んだ「スポーツフィールド・東京」の実現を目指し、

誰もがスポーツに親しむことができる環境の整備や効果的なスポーツムーブメントの醸成に努めてまいります。

【関連リンク】

- 公式 HP : <https://www.tef.or.jp/index.html>
- 公式 X (旧 Twitter) アカウント (@TokyoSportBC) : <https://twitter.com/TokyoSportBC>
- 公式 Instagram アカウント (tokyosportbc) : <https://www.instagram.com/tokyosportbc/>
- 東京のスポーツ案内サイト「SPOPITA」 <https://spopita.jp>



マスコットキャラクター
「SUSIE (スージー)」

【報道関係者からの問合せ先】

(公財) 東京都スポーツ文化事業団 PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)
tef_pr@ssu.co.jp TEL : 03-6894-3201 FAX : 03-5413-3051
担当 : 藤村 (080-3438-5671)、神永 (080-4195-9222)、田中、清水